

# 音楽科指導案

第1学年1. 2. 3組

平成15年6月2日（月）

指導者 森野 好美野  
指導教官 神野 加代子

## 1 題材 イメージと音楽

## 2 目標

- (1) 楽曲の持つ雰囲気や曲想の変化に关心を持ち、進んでその特徴を感じ取ろうとする態度を養う。
- (2) テーマにそった情景を想像しながら、主体的に鑑賞し、それらがどのように音楽に表現されているかを聴き取らせる。

## 3 指導観

- 世界中の人々に親しまれている楽曲を鑑賞し、世界の音楽に触ることを目的とする。声や楽器の音色、リズムなどの音と音のかかわり合い、構造など、楽曲の雰囲気や曲想を感じ取って聞くことに重点を置く。本題材では「魔王」「春」「モルダウ」を主教材とする。これらの楽曲は背景となる情景を感じ取りやすく、想像豊かに鑑賞することができる。各楽曲の表現豊かな曲の流れや、楽曲の変化を感じ取ることができるように魅力がある。各楽曲とも、その国の背景となる文化や歴史などとかかわらせて聞くことに意義があり、想像豊かに鑑賞できると考え、本題材を設定した。
- 本学級の生徒は全体的に音楽の授業に対して興味を持ち、積極的に学習する姿勢が見られる。入学してこれまで歌唱教材を学習し、鑑賞教材は今回が初めてである。これまでの歌唱教材と同様に鑑賞教材においても意欲的に学習するものと考えられる。よって、その生徒の意欲的な姿勢を生かし、楽曲の素晴らしさ、魅力を感じさせられるように支援していきたい。また、本題材を設定することで有名な他国の曲に対する理解も深まっていくものと考えられる。
- 1時間目の「魔王」においては歌唱表現の多様性についても感じ取り、そのおもしろさを楽しむこととする。2時間目の「春」においては、その楽曲の雰囲気を感受性豊かに聞くことに重点を置く。3曲目の「モルダウ」においては、背景となる事柄を踏まえ、場面に合った楽曲の表現を感じ取ることができるようとする。  
世界で広く親しまれているこれらの楽曲を生徒が興味を持って鑑賞できるように手立てをとりたい。そのためには、導入に工夫をし、関心を持って学習するように促し、そして、声や楽器、楽曲の雰囲気の特徴を生かした魅力を味わわせたい。更に、関連教材として他の曲を取り上げることで、より一層想像豊かに音楽を聞く態度を養わせたい。

#### 4 指導計画

- ・ 『魔王』 ----- 1時間（本時 1／3）
- ・ 『「四季」より春』 ----- 1時間
- ・ 『モルダウ』 ----- 1時間

#### 5 本時の目標

- ① 楽曲の雰囲気を想像豊かに感じ取り、鑑賞を楽しむことができる。
- ② 場面によって曲想が変化することや、強弱について注意して聴くことができる。
- ③ 楽器の音色の美しさに触れるとともに、協奏曲に親しむことができる。

#### 6 本時の評価の観点

- ① 音楽の気分の移り変わりを感じ取って、情景を想像しながら聴くことができたか。
- ② 鑑賞曲に親しみ、曲想の美しさを自分なりに想像豊かに表現できたか。

## 5 指導課程

段階	学習内容及び学習活動	形態	指導上の留意点	評価	指導準備等
導入	1 「春」に関する曲を聴く。  「春の歌」 メンデルスゾーン 「春よ、来い」 松任谷 由美	全	○生徒の興味を高めるために「春」とテーマとしたジャンルの異なる2曲を聴きかせ、いろいろな春があることに気づくように促す。 ○2曲が「春」に共通していることに気づかせる。		CD オーディオ
	2 本時に鑑賞する楽曲「春」を確認し、めあてを確認一読する。  音楽の気分の移り変わりを感じ取って、情景を想像しながら聴こう。	全	○生徒と共にめあてを声に出して一読し、目的意識を明確にする。 ○意欲的に鑑賞するように促す。		めあてカード
展開	3 「春」を聴き、曲の雰囲気について発表する。	全	○集中して鑑賞を楽しめる雰囲気作りをする。	① 観察	CD オーディオ
	4 情景を想像しながら、「春」を鑑賞する。	個	○「春」の情景を自由に感じ取らせる。	② 観察	CD オーディオ
開拓	5 ワークシートに想像した情景を書いて発表する。	個	○書きにくそうな生徒には机間指導を通して声をかけて促す。 ○発表に対して評価する。 ○BGMで「春」を流す。	② ワークシート	ワークシート CD オーディオ
	6 「春」のソネットについて知る。	全(グ)	○曲の背景となっているソネットについて理解を深める。 ○ソネットと照らし合わせ、その場面に合ったメロディであることを知らせる。	② 観察	資料
総括	7 「春」の背景、作曲者、協奏曲について学習する。	全	○生徒が想像した情景とヴィヴァルディが作曲した背景を関連づけながら楽曲への理解を深める。 ○場面によって曲想が変化することや協奏曲などにおける知識が身に付くように指導する。	①② 観察	資料 教科書
	8 学習したこと踏まえて「春」を鑑賞する。	全	○学習した作曲者の背景を踏まえた上で想像豊かに鑑賞するように促す。	① 観察 鑑賞	LD オーディオ
	9 関連曲、<四季>の中から「秋」を鑑賞する。	全	○「春」が<四季>の中の一つであることを踏まえて鑑賞する	① 観察	CD オーディオ

まとめ	10 本時のまとめをし、次時の予告を聞く。	全	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 「春」と同様に想像豊かに鑑賞するように促す。</li><li>○ 絵などの表現活動の良かった点などを評価し、次時への意欲を高めるように促す。</li><li>○ 本時の学習をふりかえり、次時における連絡をする。</li></ul>		
-----	-----------------------	---	---	--	--